

NO.4
2007.7

〒889-1701
宮崎県宮崎市田野町甲9003-55
大淀川右岸土地改良区
事務局電話 (0985) 86-1977

大淀川右岸 土地改良だより



かんばつも何のその！威力を発揮する畑かん用水

目 次

組合員のみなさまへ	1
第5回通常総代会	4
平成17年度決算・平成19年度予算	5
東国原知事宛てに、政策提案を実施	6
新しい総代・役員のみなさん	9



組合員の皆様へ

大淀川右岸土地改良区
理事長 丸 目 賢 一

大淀川右岸土地改良区の広報
第4号の発行にあたりご挨拶申し上げます。

大淀川右岸地区の土地改良事業は昭和56年度「国営かんがい排水事業」として着工されて、22年の歳月を経て完成したのであります。宮崎市、清武町に広がる農地1,960haにかんがい用水を安定的に供給するという大規模な土地改良事業であります。事業推進にご協力をいただきました国、県並びに市町ご当局を始め関係者の皆様に心から感謝申し上げます。平成15年3月31日に「大淀川右岸土地改良区」が関係者のご理解とご協力で設立されたのですが、早いもので4年の歳月がたちました。この間、土地改良区の運営も関係者のご協力で計画的に推進されてきました。このたび、組合員の皆様のご協力で新しい理事・監事及び総代の皆様も決定しました。今後、関係役員一体となって健全な土地改良区の運営に取り組んでまいります。

大淀川右岸地区の土地改良事業は国営事業は完了しましたが、県営等の畑地かんがい事業が整備中あり平成19年3月末現在37%の進捗率であります。今後、関係機関並びに受益農家の皆様のご協

力で末端事業の完成を急ぎたいと考えております。現在、各地で進められている畑地かんがい事業が整備されることにより、天候に左右されない安定的な水の供給が可能となり、より収益性の高い営農が展開されることは、各地の先進地の事例を見ましても明らかであります。天神ダムを始め地区内に設置された土地改良施設は大淀川右岸土地改良区の大切な財産でありますし、この大規模な施設を適切に管理運営していく責務があります。これらの施設の中には公益的な機能を果たす施設もあります。「水利施設の多面的機能の十分な發揮」に沿って、広く社会還元を図っていくことも今後の課題ではないかと思っております。

今日、農業農村をとりまく情勢は担い手の減少や高齢化及び消費者ニーズの多様化など大きな変革の時期を迎えております。このような中、関係機関のご指導、ご協力のもと水利施設を積極的に活用して農家経営の安定向上や地域農業の振興を図っていきたいと考えております。最後になりましたが、大淀川右岸地区の農家の皆様のご健勝とご繁栄を心からご祈念申し上げましてご挨拶いたします。



渴水期にこそ、威力を發揮！

宮崎市長 津 村 重 光
(副理事長)

広報「大淀川右岸土地改良事業」第4号の発行にあたり一言ごあいさつを申し上げます。

大淀川右岸土地改良区の組合員の皆様には、日頃より本市農業の振興はもとより、市政各般にわたりご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて昨今の農業を取り巻く状況は、担い手の減少や高齢化、さらには市場価格の低迷等、依然として厳しい状況が続いております。

そのような中、大淀川右岸土地改良区におきましては、天神ダムからの農業用水によりまして、従来の大根や葉たばこ等の露地野菜に加え、きゅうり、トマト、花き、日向夏、マンゴー等多様な施設栽培が始まっており、多角的な取り組みが積極的になされております。

また昨年秋以降の例年ない渴水期におきまし

ても、右岸地区では天神ダムの豊富な水が威力を發揮し期待された成果を得られたものと思っております。

今後、更にこの農業用水を利用した営農体系の確立によりまして、広大な畑地を中心として、消費者から期待される産地づくりができるものと考えております。

これまで、天神ダムの景観形成と大淀川右岸地区の土地改良施設の役割や効果などの啓発普及を図りながら、地域の方々が一体的に施設の維持管理に参画していただくことを目的として、平成17年度から国営造成施設管理体制整備促進事業に取り組んでいるところでございます。

そのような中、昨年度は、清武町とともに田野町商工会、清武町商工会、山之口町商工会の皆様と連携し、天神ダム周辺に植樹されている約800

本の桜について、草刈や施肥等の管理作業を実施いたしました。

今後とも、天神ダム周辺が美しい景観、安らぎの場となるように地域の皆様と連携し活動を行ってまいりたいと考えておりますので、組合員の皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。



かんがい施設で、付加価値の高い農産物を

清武町長 鐙 和俊
(副理事長)

広報「大淀川右岸土地改良事業」の発行にあたり、ごあいさつを申し上げます。

組合員の皆様におかれましては、日頃より農業振興をはじめ町政全般にわたりご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

このたびの町長選挙におきましては、組合員の皆様から多くのご支援を賜り町長に就任することが出来ました。心より感謝申し上げます。

私も平成6年度から9年度の4ヶ年間、耕地課勤務時大淀川右岸事業に携わった経験がございます。そのため本事業に対する思い入れも深く、思いを新たにしたところです。

最近の農業農村をとりまく情勢は、WTO、日豪EPA交渉などにおいて、輸入関税撤廃が迫られ、非常に厳しい状況となっています。また、国の施策においても、品目横断的経営安定対策により、担い手を中心とした施策に変わろうとしており、

最後になりますが、今後とも大淀川右岸地区的農業用水の安定供給を図るとともに、関連事業を強力に推進し、皆様方が安心して経営を行うことができるよう最善を尽くしてまいりますので、組合員の皆様のさらなるご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

大きな転換期を迎えてます。

そのような中で、かんがい施設を利用した付加価値の高い農産物、ブランド品の生産が今後の農業経営に大きく寄与すると確信していますので、組合員の皆様のますますのご奮起をお願いいたします。

今後は、県営事業で進められていますバイラインの早期完成と水利用できる基盤の整備が急務であります。本町も財政的には、厳しい状況が続いているが、これらの事業につきましては、優先して予算を確保し、町としても早期完成に向けて、鋭意努力することを約束いたします。

本町の基幹産業は農業であります。このため町といたしましても農業の振興策につきまして色々な角度から検討を行ってまいります。

最後に本事業の推進につき、組合員の皆様にお一層のご支援ご協力を願い申し上げ、広報第4号の発行のごあいさつと致します。



安全で安定した水の利用による収益性の高い営農の展開を

宮崎県中部農林振興局長 廉 谷 展 良

広報「大淀川右岸土地改良事業」第4号の発行にあたり一言御挨拶を申し上げます。

大淀川右岸土地改良事業の関係農家並びに関係機関団体の皆様には、日頃より地域農業の振興に多大な御尽力を賜り、心からお礼申し上げます。

ご案内のとおり、本県の農業を取り巻く情勢は、日豪EPAの正式協議への移行やWTO農業交渉の議長提案が出されるなど、新しい国際枠組みの構築に向けた具体的な動きが始まると一方で、輸入に依存している重油・飼料価格の高騰など非常に厳しいものとなっております。

こうしたなか、今年度から意欲と能力のある担い手を中心に農業経営の安定を図る「品目横断的経営安定対策」が打ち出されたところであります。また、これと一体の関係にある「農地・水・環境保全向上活動対策」が本格的に実施されることとなっています。

特に「農地・水・環境保全向上対策」につきましては、農業生産のみならず、多面的な機能を有している農地や農業施設を適切に管理するために、地域住民組織が一体となり共同活動や営農活動を行う内容となっておりまして、中部管内では、平成19年度は、56地区、約3000haについて、実施す

る予定にしております。

また、県におきましては、新たな宮崎の創造に向けた具体的な計画として、「新みやざき創造計画」を策定したところであります。この計画では、新しい県づくりの基本目標を「日本の原点 時代の起点 創造みやざき」とし、「郷土の宝『宮崎人』づくり」「成熟社会における豊かなくらし」「経済・交流」拡大」という三つのテーマに沿った「新みやざき創造戦略」を計画の中心として位置づけ、県民総力戦による新しい宮崎県づくりを着実に進めていくこととしております。

御案内のとおり、大淀川右岸地区畠地かんがい事業は、基幹となる国営事業が平成16年度に完了

したところであります。また、末端の給水施設等につきましては県営事業等により整備しております、これらの施設を経て、農家のほ場に安定的に安全な用水が供給されているところであります。かんがい施設の整備によって天候に左右されない営農の展開が可能となり、収益性の高い作物への転換が図られるものと期待しております。

最後になりましたが、県といたしましては、畠地帯総合整備事業や経営体育成基盤整備事業の関連事業を積極的に推進し、農家経営の安定向上や地域農業の振興に努めて参りますので、関係農家をはじめ関係機関団体の皆様の御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。

第5回通常総代会を開催

平成19年3月20日（火曜日）大淀川右岸農業水利事業「中央管理所」において第5回通常総代会が開催されました。

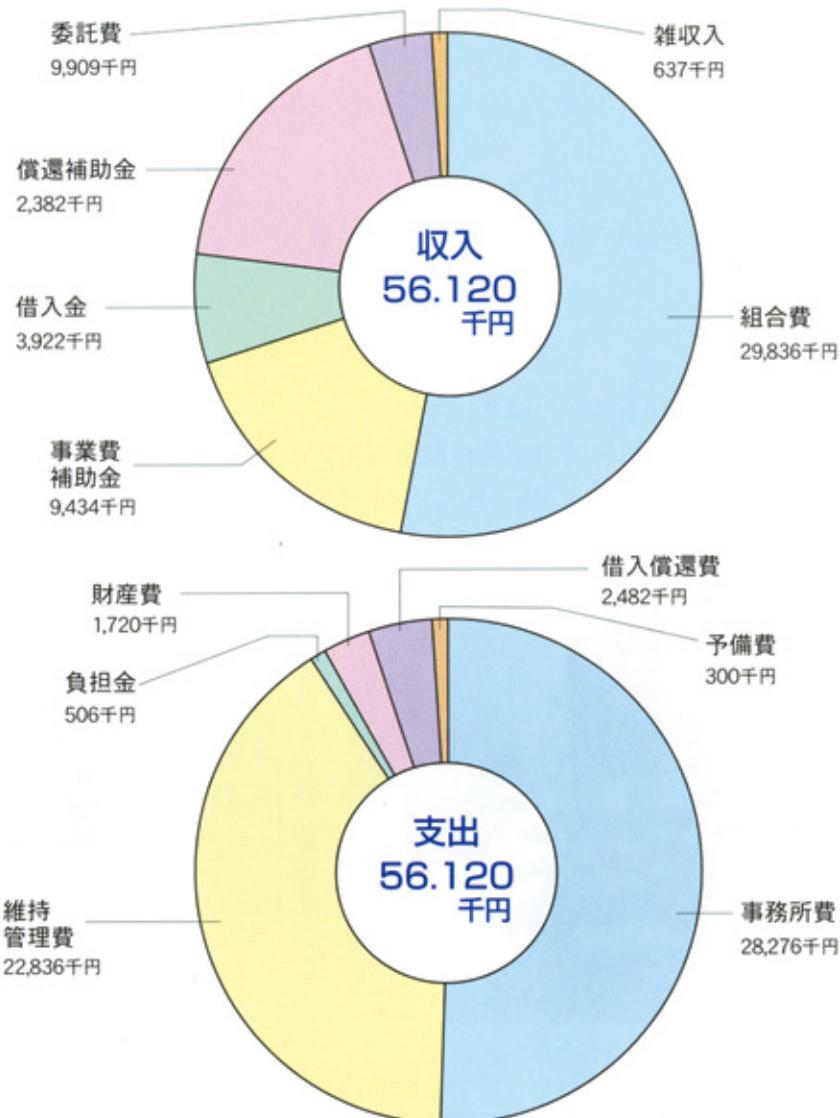
先の総代選挙で当選された新総代のみなさんにより慎重に審議して頂き提案したすべての議案について原案通り可決承認されました。



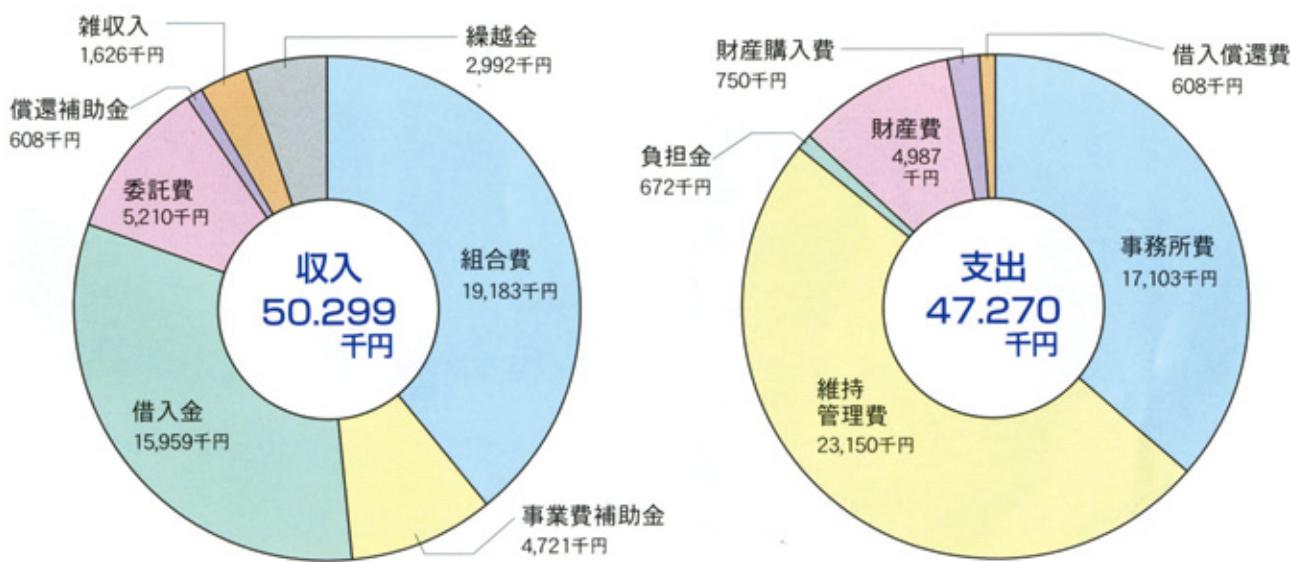
議案

- | | | | |
|-------|----------------------------------|--------|-------------------------------|
| 議案第1号 | 平成17年度事業報告及び財産目録の承認について | 議案第8号 | 平成19年度事業計画（案）について |
| 議案第2号 | 平成17年度一般会計収入支出決算の承認について | 議案第9号 | 平成19年度賦課金の賦課徴収方法及び納入について |
| 議案第3号 | 平成17年度職員退職給与積立金特別会計収入支出決算の承認について | 議案第10号 | 平成19年度一般会計収入支出予算について |
| 議案第4号 | 平成17年度施設維持補修積立金特別会計収入支出決算の承認について | 議案第11号 | 平成19年度職員退職給与積立金特別会計収入支出予算について |
| 報告第1号 | 監査報告 | 議案第12号 | 平成19年度施設維持補修積立金特別会計収入支出予算について |
| 議案第5号 | 大淀川右岸土地改良区定款の一部改正について | 議案第13号 | 平成19年度金銭預入先の金融機関の指定について |
| 議案第6号 | 大淀川右岸土地改良区規則の一部改正について | 議案第14号 | 平成19年度長期借入金の最高限度額並びに借入先について |
| 議案第7号 | 平成18年度一般会計収入支出補正予算（第2号）の承認について | 議案第15号 | 平成19年度一時借入金の最高限度額並びに借入先について |
| | | 議案第16号 | 役員の選任について |

平成19年度 一般会計収入支出予算



平成17年度 一般会計収入支出決算



(千円未満四捨五入表示)

東国原知事宛てに、政策提案を実施！

平成19年6月29日（金曜日）大淀川右岸土地改良区理事長が部会長を務める「南九州畠地かんがい事業推進連絡協議会」による宮崎県宛て土地改良事業推進の政策提案が実施されました。

その内容は、県に直接関係する要望事項として

- ①関連事業の早期完成に向けての重点的予算確保
- ②営農計画の推進及び土地改良区の運営等に対する県の協力

をお願いしました。

また、国に対する要望事項として

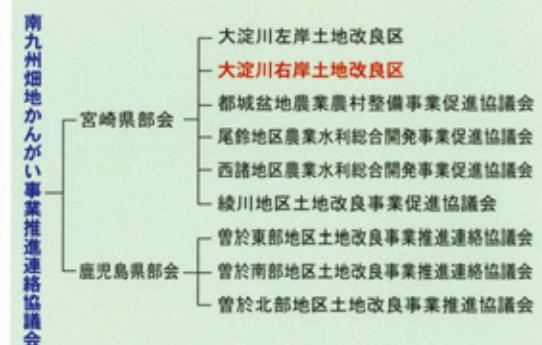
- ①多目的水利用枠の拡大について
- ②「広域農業水利施設総合管理事業」の導入について
- ③国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）の事業継続について

も併せてご説明し宮崎県の力強い協力支援をお願いしました。



知事宛て政策提案を行う丸目部会長

組織図



緊急治山事業により災害復旧進む！

平成17年の台風14号により被害をうけた天神ダム上流部の山地災害について、北諸県農林振興局をはじめ関係機関のご努力を得て早急に災害復旧

事業を実施していただき、このたび完成を見ました。これから台風、豪雨等のシーズンを迎える二次災害を防止できるものと安心いたしております。



災害復旧前



完成した治山堰堤

ご存じですか、ハンマーの話！

ハンマーといつても物を打ちつけたり、叩くのではなくパイプラインの中に生じるハンマーの話です。

その代表的な事例がウォーターハンマーです。日常私たちが使う水道の蛇口でも同様の経験をすることがあります。例えば、急に蛇口を閉めたとき水道管が「コトン」と音を出すことがあります。これがウォーターハンマーです。

農業用水の場合、家庭用水道と違って水圧が高く、また口径も大きいためエネルギーも大きくなります。このためウォーターハンマーを頻繁に繰り返すと、埋設しているパイプラインに悪い影響を及ぼします。

例えば、パイプの継ぎ手部がはずれたり、管に

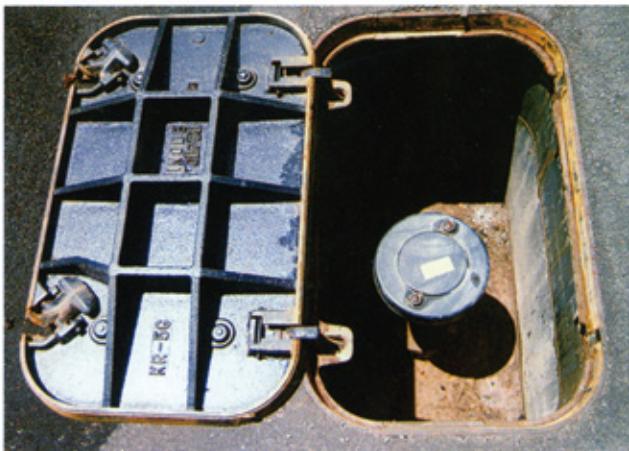


県営パイプラインの減圧槽

ひび割れが生じて漏水事故の原因となります。これらの事故等を防ぐためには、急激なバルブ操作をしないことです。

給水栓を開閉するとき、ゆっくりと開閉操作をすることによりパイプラインの急激な水圧変化がなくなりウォーターハンマーが発生しません。

地区内には写真のような構造物が要所々に設置してあります。管内部に溜まったエアー（空気）を安全に抜くための空気弁や水圧を調整する施設であります。パイプラインも人間と同じように呼吸をしているのです。施設の利用にあたってはこのようなことも十分考慮して日常の操作をお願いします。



空気弁

緊急水利としての農業用水

関連事業の進歩に伴い、通水区域は年々拡大してまいりますが、この農業用水が果たす多面的機能として、火災時における緊急水利としての利用方法があります。



山火事を想定した防火訓練

「緊急水利」とは、火災発生に対し消化活動の一環として、直接給水栓から取水し散水消火できることです。地元の消防局、消防団と連携して緊急時における農業用水の有効活用を図ります。



天神ダム千本桜をめざして！

天神ダムの全周は約4km、右岸側が宮崎市田野町、左岸側が都城市山之口町となります。

ここに関係者により「天神ダム千本桜」をめざして毎年桜の植樹がなされています。外周の道路沿いの空き地を有効に活用して桜の名所をめざそうとするものです。

今年で3年目を迎え、すでに当初に植えられた桜は小振りながら春先には開花し私たちの目をなごませてくれます。きっと数年後あるいは何年か先には花吹雪舞う中でダム湖を見学できることと思います。



千本桜植樹をめざすボランティアのみなさん



植樹風景



今年も咲いた幼木の桜

春らんまん、天神ダム湖一周！

平成19年3月25日（日曜日）に田野地区体育会主催（宮崎市教育委員会後援）による天神ダム湖一周をウォーキングする催しがありました。

この日は、あいにく薄曇りで気温も低かったのですが、歩くにはちょうど良いコンディションで

した。皆さん元気にダム湖を一周され、途中には学問の神様で有名な菅原道真公を祭った社があり参詣しておられました。天神ダム管理事務所では、土地改良区の職員より参加者にダムの目的、用途について説明をいたしました。



ゴール間近の歩こう会のみなさん



ダム公園での休憩

節水にご協力を！



天神ダムの水は有限です。利用方法によっては、ダムの水はまたたく間に底をついてしまいます。せっかく確保された大事な農業用水です。普段から大切に使用し、節水に心がけるようにしましょう。

新総代のみなさん

大淀川右岸土地改良区の総代選挙が、平成19年3月10日に執行され次の通り56名の総代が決まりました。新総代のみなさんは地区の代表としてこれから4年間、大淀川右岸農業水利事業の推進と土地改良区の運営に携わって頂きます。

任期は平成19年3月16日から平成23年3月15日までとなります。

大淀川右岸土地改良区総代名簿

【予定任期 平成19年3月16日～平成23年3月15日】

選挙区	氏名	住 所	選挙区	氏名	住 所	選挙区	氏名	住 所
第 1	松山 光一	田野町乙4426番地 9	第 1	内八重憲一	田野町甲12086番地	第 2	黒田 善和	清武町大字今泉甲4603番地
	川越清一郎	田野町乙4253番地		横山 博	田野町甲12304番地		河野 逸郎	清武町大字今泉甲4606番地
	姥原 大	田野町乙5346番地		安田 純	田野町甲12966番地 5		小玉 康幸	清武町大字木原4630番地の1
	甲斐 隆正	田野町乙5224番地 1		湯地 英徳	田野町甲9889番地		長友 善満	清武町大字今泉乙512番地
	川越 初義	田野町乙680番地		甲斐 安則	田野町甲9731番地 4		川越 荘治	清武町大字木原5889番地 2
	野田 浩吉	田野町乙13644番地		松山 肇	田野町乙2107番地 1		坂元 美好	清武町大字木原3186番地 1
	古瀬 康人	田野町甲5194番地 1		安井 祥裕	田野町甲9690番地		日高 安博	清武町大字今泉乙2160番地口号
	谷口 光臣	田野町甲7492番地 2		永牟田 茂	田野町甲2801番地 5		戸高 忠明	清武町大字今泉甲3004番地 1
	伊豆元義徳	田野町甲6157番地 6		松山 昭治	田野町乙7247番地 1		諸岩 健治	清武町大字今泉甲1257番地
	藤山 宏紀	田野町甲6190番地 4		中村 泰啓	田野町乙7217番地 4		戸高 重文	清武町大字今泉甲6503番地
	川崎 剛	田野町甲4703-5		奥野 悟	宮崎市古城町古城6153番地		長嶺 政則	清武町大字今泉甲811番地 6
	椎 高偉	田野町甲6371番地		高橋 研三	宮崎市大字細江3350番地		斎藤 一義	清武町大字今泉丙2160番地 3
	国部 裕明	田野町甲5582番地		崎田 善彦	清武町大字船引7289番地		野崎 泰行	清武町大字船引2252番地 2
	田中 康明	田野町乙10150番地		貴島 武	宮崎市大字細江4744番地		黒木 直次	清武町大字船引1382番地
	栗原 俊朗	田野町乙9200番地		奥野 忠良	宮崎市古城町後藤寺迫6322番地		落合 重嗣	清武町大字船引837番地
	野崎 親一	田野町乙11139番地 1		長友 勝彦	宮崎市北川内町坂谷4452番地 3		岩切 勝彦	清武町大字加納乙210番地
	長友 裕二	田野町甲2061番地 5		安井奈良夫	宮崎市古城町柳町5090番地		百市 広海	清武町大字今泉甲2699番地 2
	松山 美俊	田野町乙1958番地		鬼塚 晃	宮崎市古城町山ノ城5712番地		坂本 裕則	清武町大字船引7278番地
							崎田 正志	清武町大字船引7284番地
							田代 昭徳	清武町大字船引7591番地

新役員を選任

平成19年3月20日開催の第5回総代会において、次の通り新役員が満場一致で選任されました。

なお、同日に開催された第1回理事会において引き続き丸目理事が理事長に互選されました。

大淀川右岸土地改良区理事・監事名簿 【任期 平成19年4月1日～平成23年3月31日】

(理事)

氏 名	住 所	氏 名	住 所	氏 名	住 所
丸目 賢一	宮崎市田野町乙9303番地17	藤野 吉郎	宮崎市田野町乙1039番地	大岩根宏之	宮崎郡清武町大字今泉丙631番地 3
津村 重光	宮崎市橘西1丁目1-1	津田 勝	乙1039番地	長友 忠利	丙2158番地
鎧 和俊	宮崎郡清武町正手2丁目54番地2	川越 正則	乙13167番地 3	野崎 定政	船引1249番地
木下 忠男	宮崎市橘西1丁目1-1	後藤 兼久	乙9185番地 1	妻木 和徳	船引7104番地口
川越 繁美	宮崎郡清武町大字船引204番地	船ヶ山信光	甲2030番地 2	小岩屋正勝	宮崎市古城町犬ノ馬場3573番地
菊地 康裕	宮崎市田野町乙4271番地	竹ノ内 健	甲2826番地 1	戸高 博	長田5845番地
磯貝 輔博	甲5014番地 3	松元 紀年	宮崎郡清武町大字今泉甲4689番地乙		

(監事)

氏 名	住 所	氏 名	住 所	氏 名	住 所
鈴木 隆	宮崎市橘西1丁目1-1	姥原 正浩	宮崎市田野町乙666番地	長友 良記	宮崎郡清武町大字船引7137番地

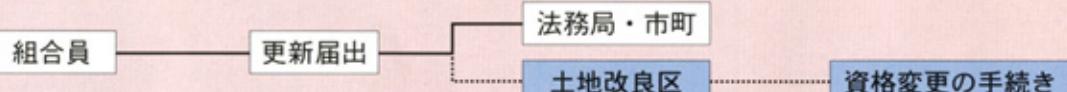
こんなときは、必ず土地改良区へ届出てください！

1. 農地の異動、組合員の資格交替等があったとき

法務局や関係市町で、つぎのような、手続きをされたときは必ず土地改良区へも届出てください。届出がないと土地改良区の台帳はいつまでも修正されません。

- ★土地の所有権が移動したとき。（売買、相続等）
- ★組合員の交替。（組合員の死亡、農業者年金受給による経営移譲等）
- ★住所を変更したとき。

このような時は、土地改良法によって組合員から土地改良区へ届出するよう義務付けられております。改良区へ届出がない場合は、資格は変更されません。このため改良区からの賦課金は現資格者に賦課されますのでご注意ください。



(法務局、市町への届け出とともに改良区へも変更の手続きが必要です。)

2. 賦課金についてのお願い

賦課金の納入につきましては、便利な口座振替をお勧めします。

土地改良区は、組合員皆様の賦課金で運営されています。納期限内の納入にご協力をお願いします。

★提出書類 → 口座振替依頼書

納入には、便利で安全な農協口座振替をおすすめします。また、どこの銀行、農協等の金融機関からも振り込みができますので是非ご利用下さい。

表紙の写真

昨年、秋口に続いた少雨の気象は、この時期には大変珍しくかんがい施設の整っていない地区では水の手当に苦心されたことと思います。

ここ「北今泉牧原地区」では早くから畑かん事業を興し、河川の水をポンプアップして水利用を行ってまいりました。

今回、大淀川右岸土地改良事業により完成した天神ダムにいち早く水源を切り換えたことにより、以前にも増して水利用が盛んに行われるようになりました。安定した農業用水の確保は組合員のみなさんにとって何よりも心強いことと思います。

編集後記

化石燃料と農産物が、最近微妙な関係を持つつあります。化石燃料は燃焼することにより、二酸化炭素が大気に放出され地球温暖化の現象に大きく関わっているとされます。

そしていま、技術革新により穀物からバイオエタノールが生産され、自動車の燃料として利用普及がはじまっています。バイオエタノールは植物から精製し作られるため燃焼しても二酸化炭素の排出が少ない環境にやさしい燃料といわれます。だが都合の良いことばかりではない。このため世界的に穀物需給のバランスが崩れ、やがて穀物の生産量が消費量に追いつかなくなると指摘されています。

我が国の食料自給率は40%台そこそこ、穀物に限らず輸入に頼らない食料・農産物の確保は至上命題であります。